

第 16 期中間報告書

2008.4.1～2008.9.30



株式会社日本一ソフトウェア

目次

企業理念	01
当中間期の取組	02
当中間期に発売した主なタイトル	03
今後の主な取組	04
中長期戦略	05
中間決算のポイント	06
会社概要	08



ゲームは作品ではなく商品である

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。

しかし当社グループは常に『商品』としてゲームの開発、販売に携わっています。

『作品』とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。

確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし一番重要なことは『商品』を通じて業務に携わっていただいた方々、

そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

『日本一ソフトウェア』とはスタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、
努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、
流通や出版、そのほか当社グループの『商品』に関わった多くの方々に喜んでいただいて、
はじめて『売上』『利益』が意味を成すものだと考えており、
スタッフおよび当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。



代表取締役社長 北角浩一



■当中間期の取組

■コンシューマ事業（国内外向けに家庭用ゲーム機専用ゲームソフトの企画・開発・販売を行う部門）

当事業におきましては、国内外合わせ全 10 タイトル（廉価版3タイトルを含む）を発売いたしました。

国内市場におきましては、当期から新規に参入したニンテンドー DS において、当社主力商品であるディスガイアシリーズから『魔界戦記ディスガイア 魔界の王子と赤い月』を、また新感覚アクションジグソーパズル『ジグソーワールド〜大激闘！ジグバトル・ヒーローズ』、マール王国シリーズより『マール王国の人形姫 天使が奏でる愛のうた』を発売いたしました。

また、新たなジャンルといたしまして、『インフィニットループ 〜古城が見せた夢〜』（PlayStation Portable 専用ゲームソフト）を発売し、ユーザー獲得を目指して展開をいたしました。

海外事業におきましては、『DISGAEA3』（PLAYSTATION3専用ゲームソフト）、『DISGAEA』（ニンテンドー DS 専用ゲームソフト）、『Rhapsody』（ニンテンドー DS 専用ソフト）を発売し、海外版の制作に注力してまいりました。

その結果、当事業における当第2四半期連結累計会計期間の業績は、売上高 952,141 千円（前年同期比 14.3% 増）、営業利益 233,398 千円（前年同期比 2.2% 増）となりました。

■モバイル事業（携帯電話向けアプリゲームの開発・配信を行う部門）

当事業におきましては、携帯電話向けアプリゲームのラインナップを充実し、ユーザー満足度の向上に力を入れてまいりました。6月には、iモード向け携帯電話用アプリゲームとして、やりこみ要素満載の超ド級本格 RPG『ドラゴンヴェイン』及びディスガイアシリーズの世界観を継承した学園コミュニケーション RPG『魔界学園ディスガイア』の配信を開始いたしました。また9月にはiモードでの配信が開始されている『久遠の絆 MOBILE』をYahoo！ケータイにおいても配信開始をいたしました。

その結果、当事業における当第2四半期連結累計会計期間の業績は、売上高 40,219 千円（前年同期比 4.3% 増）、営業損失 5,375 千円（前年同期比 60.8% 減）となりました。

■アミューズメント事業（アミューズメント機器の開発、販売及びアミューズメント施設の運営を行う部門）

当事業におきましては、アミューズメント施設の運営等を行ってまいりました。

その結果、当事業における当第2四半期連結累計会計期間の業績は、売上高 21,898 千円（前年同期比 64.3% 減）、営業損失 21,046 千円（前年同期比 13.3% 減）となりました。

■その他の事業

当事業におきましては、国内・海外にてグッズ販売を行いました。国内では、当社の新作タイトルの発売に合わせた新作グッズの企画・販売や、海外から輸入した当社グッズを当社ホームページにおいて通信販売を行ってまいりました。また、受注生産商品の販売、期間限定サービスを展開するなど、当社ホームページを盛り上げる施策を行いました。

海外では、オンライングッズショップを運営し、当社ゲームソフトや当社ライセンス商品をはじめ、多様なニーズに対応できる商品ラインナップを目指してまいりました。

その結果、当事業における当第2四半期連結累計会計期間の業績は、売上高 19,032 千円（前年同期比 18.6%増）、営業利益 9,400 千円（前年同期比 4.5%増）となりました。

■当中間期に発売した主なタイトル.....



2008年6月27日
魔界戦記ディスガイア3
ダウンロード配信

PLAYSTATION®3
シミュレーションRPG



2008年6月30日
魔界学園ディスガイア

iモード



2008年6月30日
ドラゴンヴェイン

iモード



2008年6月26日
ジグソーワールド
～大激闘！ジグバトル・ヒーローズ～

ニンテンドーDS
アクションジグソーパズル



2008年6月26日
魔界戦記ディスガイア
魔界の王子と赤い月

ニンテンドーDS
史上最凶やり込みシミュレーションRPG



2007年7月24日
インフィニットループ
～古城が見せた夢～

PSP® (PlayStation®Portable)
ミステリアスファンタジーアドベンチャー



2008年8月7日
流行り神 2 PORTABLE
警視庁怪異事件ファイル

PSP® (PlayStation®Portable)
ホラーアドベンチャー



2008年8月7日
マール王国の人形姫
天使が奏でる愛のうた

ニンテンドーDS
ミュージカルRPG

2008年8月26日〈北米〉
DISGAEA3 : Absence of Justice
PLAYSTATION®3

2008年9月23日〈北米〉
DISGAEA DS
ニンテンドーDS

2008年9月23日〈北米〉
Rhapsody : A Musical Adventure
ニンテンドーDS

■今後の主な取組



2008年11月20日 プリニー ～俺が主人公でインスか?～

PSP® (PlayStation®Portable)
やみつきアクション



2008年11月27日 ザ・コンビニ DS 大人の経営カトレーニング

ニンテンドー DS
経営シミュレーション



2009年(予定) 夢想灯籠

PSP® (PlayStation®Portable)
伝奇アドベンチャー

(※2008年11月末現在公表情報)

■10月以降最新IR情報

■Wii® 及び Wii ウェアライセンス契約締結のお知らせ

当社は、任天堂株式会社（京都府京都市南区、代表取締役社長：岩田聡）との間で、日本国内における“Wii”向けゲームソフトウェアに関する開発、製造及び販売についてのライセンス契約及び“Wii ウェア”向けゲームソフトウェアに関するライセンス契約を平成20年11月4日にて締結したことを発表いたします。

■自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

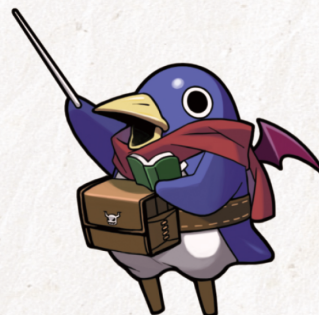
当社は、平成20年11月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行可能にするため、自己株式を取得するものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数 500 株（上限）
（発行済株式総数に対する割合 2.36%）
- (3) 株式の取得価額の総額 50,000 千円
- (4) 自己株式取得の日程 平成20年11月10日～
平成20年12月26日



■中長期戦略

■良質なオリジナルコンテンツ制作の展開

当社グループでは、今後もさらに厳しくなると予想される経営環境の中で、競合企業に対する優位性を確保し、持続的な成長を実現すべく、中期経営計画を策定しております。

当社グループ全体としての方針としましては、「良質なオリジナルコンテンツ制作の展開」を掲げております。

良質なコンテンツをすることにより、ゲーム以外にもアニメ業界、玩具業界等への展開を図ってまいります。

また、日本国内だけでなく欧米やアジア市場等へと積極的な進出を行い、コンテンツ力を最大限に機能させられるような幅広い展開に取り組んでまいります。

■3×3の展開

■事業の3本化

コンシューマ事業、モバイル事業、
アミューズメント事業の確立

■ゲームジャンルの3本化

RPG(ロールプレイング)、ADV(アドベンチャー)、
ACT(アクション)の確立

■市場の3本化

日本、欧米、アジアの確立



■管理体制の充実展開

人事体制の構築・牽制機能の体制構築及びコンプライアンスの徹底を図ってまいります。

■営業体制の充実展開

新規顧客の開拓・開発側へのタイムリーなフィードバック体制の構築・コンテンツの有効活用を目指してまいります。

■研究開発の充実展開

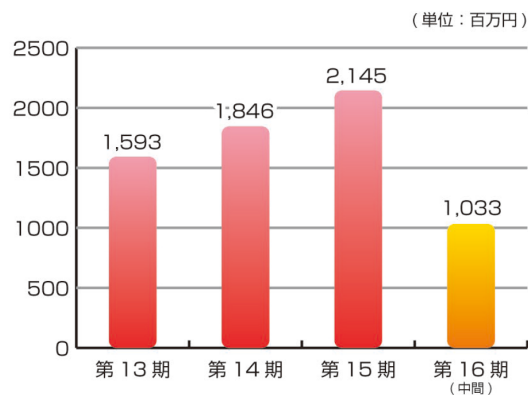
顧客ニーズに対応できる体制の構築・プロセスに重点を置き、効率的な開発体制の構築を目指してまいります。



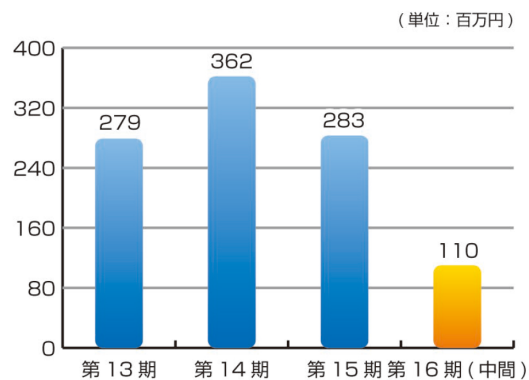
■中間決算のポイント

■連結財務ハイライト

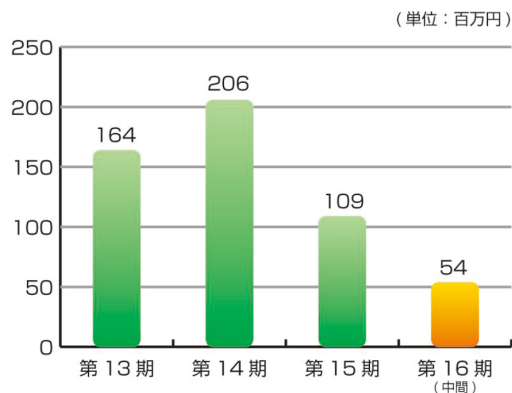
売上高



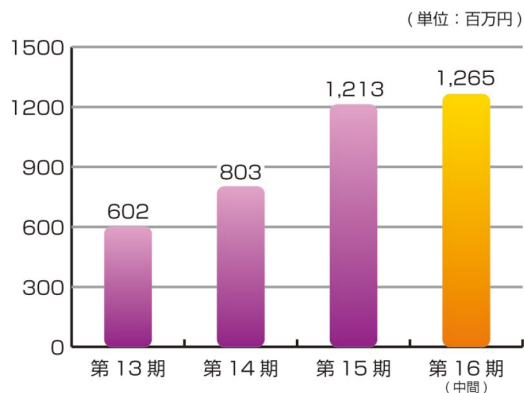
経常利益



純利益(損益)



純資産額



■連結財務諸表(要旨)

■四半期連結貸借対照表

[単位：千円]

	前第2四半期 連結会計期間末 (平成19年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
区分	金額	金額	金額
(資産の部)			
I 流動資産	1,375,515	1,278,502	1,150,286
II 固定資産			
①有形固定資産	536,739	712,061	725,864
②無形固定資産	66,079	123,141	132,172
③投資その他の資産	41,621	136,030	166,140
固定資産合計	644,439	971,233	1,024,177
資産合計	2,019,955	2,249,735	2,174,463
(負債部)			
I 流動負債	478,325	670,449	627,092
II 固定負債	365,601	314,090	334,060
負債合計	843,926	984,539	961,152
(純資産の部)			
I 株主資本			
①資本金	239,900	240,835	239,900
②資本剰余金	229,900	230,835	229,900
③利益剰余金	711,432	825,090	775,536
④自己株式	△ 4,980	—	—
株主資本合計	1,176,252	1,296,760	1,245,336
II 評価・換算差額等			
①その他有価証券 評価差額金	△ 286	△ 4,896	△ 298
②為替換算調整勘定	62	△ 26,667	△ 31,727
評価・換算差額等合計	△ 224	△ 31,564	△ 32,025
純資産合計	1,176,028	1,265,195	1,213,311
負債純資産合計	2,019,955	2,249,735	2,174,463

■四半期連結損益計算書

[単位：千円]

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額	金額
I 売上高	949,272	1,033,292
II 売上原価	506,927	516,747
売上総利益	442,345	516,545
III 販売費及び一般管理費	333,334	414,361
営業利益	109,010	102,183
IV 営業外収益	11,776	13,749
V 営業外費用	34,479	5,542
経常利益	86,308	110,390
VI 特別損失	14,064	117
税金等調整前中間(当期)純利益	72,243	110,273
法人税等	29,616	55,469
四半期純利益	42,627	54,803

■四半期連結キャッシュ・フロー

[単位：千円]

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
区分	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,246	△ 55,909
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 475,632	37,833
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	581,775	△ 27,984
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 12,696	13,566
V 現金及び現金同等物の減少額	78,200	32,493
VI 現金及び現金同等物の期首残高	442,010	426,556
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	520,210	394,062

■ 会社概要

■ 英文商号 NIPPON ICHI SOFTWARE INC.
■ 設立年月日 平成 5 年 7 月 12 日
■ 本社所在地 〒504-0903
岐阜県各務原市蘇原月丘町 3 丁目 17 番
■ 電話番号 058-371-7275
■ 最寄りの連絡場所 同上

■ 役員構成
代表取締役社長 北角 浩一
取締役 新川 宗平
取締役 佐藤 智洋
取締役 世古 哲久
常勤監査役 渡邊 克巳
非常勤監査役 河田 秀数
非常勤監査役 貝沼 征司

■ 連結子会社
NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)
株式会社システムプリズマ (大阪府大阪市)
NIS Europe, Inc. (米国カリフォルニア州)

■ 事業の内容
コンピュータソフトウェアの開発・製造・販売及び
インターネットの接続代行業

■ 業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851
■ 銘柄略称 日本一 S
■ 資本金 240,835,000 円
■ 従業員数 97 名
(2008 年 9 月 30 日現在 連結)

■ 株式の状況

(2008 年 9 月 30 日現在)

発行可能株式数 68,000 株
発行済株式数 21,187 株
株主数 1,495 名

株主名	合計所有株式数 (株)	持株比率 (%)
有限会社 ローゼンクイーン商会	7,867	37.13
北角 浩一	5,000	23.59
加藤 修	1,314	6.20
岐阜信用金庫	500	2.35
株式会社十六銀行	450	2.12



株主メモ・WEB サイトのご案内

■上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
■事業年度	4月1日～翌年3月31日
■期末配当金受領株主確定日	3月31日
■中間配当金受領株主確定日	9月30日
■定時株主総会	毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
■公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 当社ホームページに掲載
■株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
■同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 TEL0120-78-2031(フリーダイヤル)
■同取次場所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

☐ <http://nippon1.co.jp/>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

☐ <http://nippon1.jp/>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご活用ください。

☐ <http://nippon1.mobi/>

携帯アプリゲームから待受け画像・着信メロディーの配信等、携帯で日本一を楽しめます。